

# 第4次 丹波篠山市食育推進計画



## はじめに



丹波篠山市には、丹波篠山黒大豆、丹波篠山山の芋などの豊かな自然から生まれる農産物や食文化、美しい街並みや景観、伝統工芸である丹波焼など、丹波篠山市は、先人たちが残してくれた沢山の宝物があります。

その魅力が認められ、平成 27 年にデカンショ節が、また平成 29 年には丹波焼が日本遺産に認定され、さらに令和 3 年 2 月には丹波篠山の黒大豆栽培が日本農業遺産に認定されるなど食と農の都、丹波篠山市は、全国から注目されるまちとなりました。

さて、食に関する包括的な計画として、平成 19 年度に策定した「篠山市食育推進計画」は、5 年ごとの評価、改定をしながら、「丹波篠山市総合計画」において、食育推進を重要な施策として位置付け、市民の皆さんや関係団体等のご支援、ご協力を得ながら、食と農の都丹波篠山にふさわしい食育推進事業に取り組んでまいりました。

平成 30 年度からの第 3 次計画では、食べ物の入り口である「口腔の健康づくり」を継続しながら、若い世代の食育の推進や日本型食生活の実践、また学校給食における地元産品の活用と安心安全な農産物の提供などを新たな食育の視点に加え、市民の皆さん一人ひとりが心身ともに健康で安心して暮らせるまちづくりを目指すこととしました。

その 3 次計画が令和 4 年度で終了することから、更なる食育の着実な実践につなげるために、「第 4 次丹波篠山市食育推進計画」（令和 5 年度からの 5 年間）を策定しました。

第 4 次計画では、これまでの取り組みの成果や達成状況を踏まえるとともに、SDGs（持続可能な開発目標）や新しい生活様式を意識した食育の取り組み、オーラルフレイルの予防、また、学校給食に農都のめぐみ米や有機栽培野菜の使用を増やすこと、さらには社会のデジタル化に対応した食育の推進などを新たな食育の視点に加え、学校、地域などで食にかかわる関係機関・団体等との連携により食育を市民運動として展開していきます。

食べることは私たちが生きていくために欠かせないものです。健全な食生活は健康な心身をつくり、豊かな人生を送るための基本となります。先ほど申し上げた丹波篠山のたくさんの宝物を大切にしながら、食から始まる人づくり、まちづくりを実現できるよう、さらに推進していきます。

令和 5 年 3 月

丹波篠山市長 酒井隆明

## 第4次食育推進計画の策定によせて

丹波篠山市食育推進計画は、市の施策の柱として位置付けられるものです。第4次計画の策定にあたり、食育に関連する様々な分野で活躍されているの方々により構成された策定委員および庁内委員と健康課により3回の策定委員会を開催しました。第3次計画の成果と現状について検証し、活発な議論を行いました。

第1次計画の施行から14年が経ち、市民対象のアンケートによると、食育に関心を持つ人の割合は95.5%と目標を大きく超える結果となりました。一方で食育という言葉の意味を知らない人が、そのうちの約3割を占めました。さらに具体的な食育活動の内容を挙げたところ市民の関心は高く、各機関や団体は連携して、市民の食育の実践につながる環境づくりを進めていく必要があることを提案しました。

策定委員会では、令和2年以降のコロナ禍により食育活動が十分にできない各現場の苦慮とその対応について報告されました。本計画の重点目標の1つとして、「持続可能な食育を進めるための環境づくりの推進」があります。これは、食育の推進が、国際目標である持続可能な社会の実現に向けた礎となるとして、「倫理的消費」「誰一人取り残さない」などの観点をもって取り組もうとするものです。今回の検討の中で、生産者と消費者がお互いに「顔が見える」ことで食べ物をより大事しようと考えようになり、倫理的消費にもつながると考えられるなど、各分野が互いにつながっていることに気付かされました。

食育に関係する各機関や団体、そして市民の皆さんは、本計画を軸としてつながり、本計画の各指標の背景にある悩みごとを共有して課題の解決を目指し、更に素敵な未来の丹波篠山市につなげていけると信じております。

令和5年3月

丹波篠山市食育推進計画策定委員会

会長 久保田 芳美

# 目 次

第 1 章	計画の概要	1
1.	計画の基本理念と基本方針	3
2.	計画の位置づけ	4
3.	計画期間	4
4.	取り組みの展開方法	4
5.	計画推進体制	5
第 2 章	第 3 次計画の現状と成果と課題	7
1.	丹波篠山市の人口の推移	9
2.	現状と成果と課題	12
1)	家庭における食育の推進	12
2)	こども園、保育園、幼稚園、学校における食育の推進	19
3)	地域における食育の推進	22
4)	丹波篠山の豊かな農産物の活用の推進	25
5)	食育を進めるための環境づくりの推進	28
第 3 章	計画の方向性	31
1.	家庭における食育の推進	33
2.	こども園、保育園、幼稚園、学校における食育の推進	38
3.	地域における食育の推進	44
4.	丹波篠山の豊かな農産物の活用の推進	47
5.	持続可能な食育を進めるための環境づくりの推進	50
資 料 編		53
1.	用語注釈	55
2.	ワンポイントアドバイス	62
3.	「丹波篠山市食育と健康についてのアンケート」調査概要	65
4.	丹波篠山市食育推進計画策定委員会設置及び運営要綱	66
5.	丹波篠山市食育推進計画策定委員会委員名簿	68

